

開校にあたって

国東市立志成学園

校長 畑野 章

国東市立志成学園は、武蔵西小学校、武蔵東小学校、武蔵中学校の閉校に伴い、令和2年4月1日に開校しました。志成学園は、小学校でも中学校でもない、小中を合わせた9年制の義務教育学校です。義務教育学校としては、国東市初でありますし、大分県では2校目となります。

この学校への期待は、「いい学校にしてほしい。」と多くの方から寄せられています。この「いい学校」とは、どういう学校を言うのか、職員、児童生徒、保護者、地域の方々と共に考え、追究してまいりたいと考えています。

ともかく、9年制のよさを生かし、15の春をしっかりと目的をもって卒業していけるように、キャリア教育に力を入れ、目標や夢、志をもたせるように進めてまいります。そして、その目標や夢、志を実現するために、しっかりと「学力」をはじめいろいろな力をつけていきたいとも考えています。

また、これからのグローバル社会に対応できる児童生徒の育成のため、外国語・外国語活動にも力を入れていきます。しかし、表現する素地となる基本的な学習はもとより、日本や地域学習にも力を入れます。

児童生徒数は、262名でのスタートです。職員は、定期的に来られる先生方を入れて43名です。全職員で力を合わせ、児童生徒にとって「また明日も行きたいな！」と思える学校づくりに邁進してまいりたいと思います。

